情報活用能力育成について

第＿＿＿学年　＿＿＿＿＿＿＿科　　単元名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 情報活用能力 |  |
| Ａ　知識及び技能 | デジタルカメラやタブレット等で撮影した画像や動画を必要に応じて編集できる |  |
| 一つの問題をいくつかの問題に分けたり、問題を解くときにこれまでに学んだ知識や技能を組み合わせたりして解くことができる |  |
| 表計算ソフトを使って適切な表やグラフ（メモリやグラフの種類など）を作ることができる |  |
| プレゼンテーションソフトを使って、見やすさを考えたスライドを作ることができる |  |
| 問題解決のために、目的に応じた情報の活用計画を立てる手順の知識と技能を身に付けている |  |
| Ｂ　思考力・判断力・表現力 | 問題に応じて調査や実験などの計画を立てることができる |  |
| 収集した情報を検討し、目的に応じて統計的に整理することができる |  |
| 考えるための技法（シンキングツール）を適切に組み合わせて活用し、情報を整理することができる |  |
| 目的に応じ、情報と情報技術を活用して、情報の傾向と変化を捉え、問題に対する多様な解決策を明らかにすることができる |  |
| 目的や意図に応じて情報を統合して表現することができる |  |
| 統合した情報をプレゼンテーション、Ｗｅｂページ、ＳＮＳ等やプログラミングによって表現したり、発信したり、新たな考えを創造したりすることができる |  |
| 意図する活動を実現するために、手順の組み合わせをどのように改善していけばより意図した活動に近づくのかを整理して考えることができる |  |
| Ｃ　学びに向かう力、人間性 | 事象を情報とその結びつきの視点から捉えようとする |  |
| 物事を批判的に考察して判断しようとする |  |
| 条件を踏まえて情報及び情報技術の活用の計画を立て、試行しようとする |  |
| 情報及び情報技術の活用を効率化の視点から評価し改善しようとする |  |

＜共通項目＞

|  |  |
| --- | --- |
| Ａ　知識及び技能 | キーボード等による十分な速さで正確な文字の入力（ローマ字入力とアルファベットが混ざった文章）ができる |
| 電子ファイルの運用（保存、圧縮、パスワードによる暗号化、バックアップ等）ができる |
| 目的に応じた適切なアプリケーションが選べ、操作ができる |
| クラウド等を用いた協働作業のためにコンピュータを活用できる |
| 様々なメディアからの情報には発信者の意図が含まれていることが分かった上で利用している |
| コンピュータの仕組みとコンピュータを動かすプログラム等について、基礎的なことを知っている |
| インターネットを使って、知りたいことをキーワードを使って調べることができ、活用できる |
| 情報通信ネットワーク等から効果的に情報を検索し、検証する方法を知っている |
| Ｗｅｂページ、ＳＮＳ等による安全・適切な発言・交流の方法を知っている |
| 情報活用の仕方や機器の活用の仕方を振り返り、改善点を見出すことができる |
| 社会における様々な情報技術の仕組みや働きについて知っている |
| 情報化による社会への影響と課題を知っている |
| 情報に関する個人の権利とその重要性について知っている |
| 社会は互いにルール・法律を守ることによって成り立っていることを踏まえ、行動しようとしている |
| 情報セキュリティの確保のための対策・対応を知っている |
| 仮想的な空間の保護・治安維持のための、サイバーセキュリティの重要性を知っている |
| 情報社会における自分の責任や義務を知っている |
| 健康に配慮した情報メディアとの関わり方を知っている |
| Ｂ　思考力・判断力・表現力 | 各種メディアの特性を踏まえて、効果的に情報を検索・収集できる |
| 様々な情報の取り扱いやＩＣＴ機器等の活用を効率化の視点から評価することができる |
| Ｃ　学びに向かう力・人間性 | 情報及び情報技術を創造しようとする |
| 情報に関する個人の権利とその重要性を尊重しようとする |
| 社会は互いにルール・法律を守ることによって成り立っていることを踏まえ、行動しようとする |
| 情報セキュリティの確保のための対策・対応の必要性を踏まえ、行動しようとする |
| 仮想的な空間の保護・治安維持のための、サイバーセキュリティの重要性を踏まえ、行動しようとする |
| 情報社会における自分の責任や義務を踏まえ、行動しようとする |
| 情報メディアの利用による健康への影響を踏まえ、適切に行動しようとする |
| 情報通信ネットワークの公共性を意識して行動しようとする |
| 情報や情報技術をより良い生活や持続可能な社会の構築に活かそうとする |